

9/26

長万部町内の赤ちゃんに 「森の輪」を贈呈しました!

長万部町は、木育活動を推進しており、森林環境譲与税を活用して、十勝地方発でスタートした「森の輪」の取り組みへ参画しました。

「森の輪」の取り組みとは、地元の木を使用して、「輪(わっこ)」を制作し、地元で生まれた子どもと、その保護者へ贈呈し、地域の自然への関心や、ふるさとへの愛着を深めることを目的としております。

当町の年間出生率も年々減少している中、生まれてきてくれた赤ちゃんと保護者に、木製ファーストトイとして、町内で育ったエゾヤマザクラの木から作った「森の輪」を贈呈しました。これは渡島地方での初の取り組みとなります。



長万部漁業協同組合様



(株)アールシーシーサンコー様 (写真左)、(株)鉄建様 (写真右)

「水柱」対策へと 寄附をいただきました。

「水柱」対策へと長万部漁業協同組合様、長万部水産加工協会様、(株)アールシーシーサンコー様、(株)鉄建様、帯広ガス(株)様、長万部町役場管理職会様、自治労長万部町職員労働組合様より寄附をいただきました。誠にありがとうございます。紙面をかりてお礼申し上げます。なお、この寄附金については、「水柱」に係る対策に有効に活用させていただきます。

9月26日に噴出が止まっていることが確認された「水柱」ですが、再噴出の可能性もあることから、長万部町では対策工事を実施しており、引き続き、原因究明に向けた対策を検討していきます。